

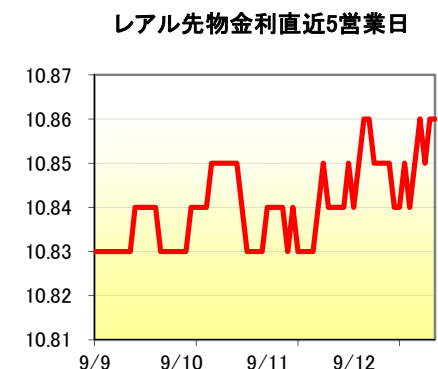
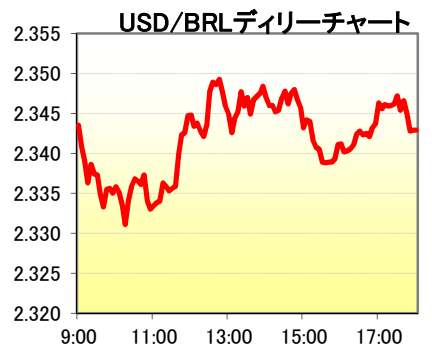
## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 1. マーケット・レート

			9月9日	9月10日	9月11日	9月12日	9月15日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2.2850	2.2890	2.2980	2.3390	2.3430	+0.0040
	USD/YEN	Spot	106.19	106.85	107.04	107.35	107.19	-0.16
	EUR/USD	Spot	1.2943	1.2915	1.2926	1.2963	1.2939	-0.0024
	BRL/YEN	Spot	46.48	46.69	46.59	45.90	45.75	-0.15
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1.0370	0.9970	0.9660	0.9880	0.9560	-0.03
		1Year(p.a.)	1.2540	1.2530	1.2400	1.3090	1.2900	-0.02
	Real Interest	6MTH(p.a.)	10.95	10.96	10.97	11.01	11.03	+0.02
		1Year(p.a.)	11.35	11.33	11.30	11.44	11.37	-0.07
Stock	Bovespa		58,676	58,199	58,337	56,928	57,949	+1,021
Bond	CDS Brazil 5y		140.44	139.00	137.00	146.00	147.00	+1.00
	Global 40		109.500	109.400	109.600	109.600	109.500	-0.10

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
貿易収支(週次)	--	\$57M	-\$771M

## 3. 要人コメント

マンテガ財務相	ブラジルはインフレ抑制を常に最優先にしている。通貨安はインフレ圧力となる。
---------	---------------------------------------

## 4. 市況、トピックス

- 本日の為替相場はUS\$1=R\$2.3450で寄り付いた。
- 早朝に発表された中銀によるアナリスト調査では2014年のGDP見通しが前回の0.48%から0.33%に大幅下方修正され、2015年GDP見通しも1.10%から1.04%に下方修正された。インフレ率予想は前回から不変であったが2015年末の政策金利予想平均は11.63%から11.50%に引き下げられた。
- 朝方発表された米8月鉱工業生産が予想に反して7ヶ月ぶりに前月比マイナスとなると、米金利の低下を背景に米ドル全面安の展開となった。レアルは本日の高値となるUS\$1=R\$2.3300まで上昇した。
- しかし、FOMCを控えてドル売りは続かず、ドルが小反発するとレアルも売りに転じ、本日の安値となるUS\$1=R\$2.3500まで下落した。
- その後発表された伯週次貿易収支が前回から黒字に急回復したことをうけてボベスパ指数が上昇に転じると、レアルも買い戻されて2.33台半ばまで反発した。
- 引けにかけてレアルは再び売られ、結局US\$1=R\$2.3430でクローズ。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。